

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和6年2月6日(2024.2.6)

【公開番号】特開2022-117501(P2022-117501A)
 【公開日】令和4年8月10日(2022.8.10)
 【年通号数】公開公報(特許)2022-146
 【出願番号】特願2022-34748(P2022-34748)
 【国際特許分類】

A 6 3 H 3/46(2006.01)

10

A 6 3 H 3/36(2006.01)

【F I】

A 6 3 H 3/46 B

A 6 3 H 3/36 C

A 6 3 H 3/36 D

A 6 3 H 3/36 G

【手続補正書】

【提出日】令和6年1月29日(2024.1.29)

【手続補正1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の部材と、第2の部材とが回動可能に接続されて構成される玩具部品であって、
 前記第1の部材は、前記第2の部材と接続し回動軸として機能する第1の突起部を有し

、
 前記第2の部材は、前記第1の突起部と係合する第1の切り欠き部を有し、
 前記玩具部品は、前記第1の切り欠き部に前記第1の突起部が係合した状態において、
 前記第1の突起部のうち露出している部分と結合する第1の凹部を備えた第3の部材を更
 に備え、

30

前記第3の部材は、前記第1の突起部と前記第1の凹部とが結合した状態において、前記
 第2の部材に対して固定的に装着され、前記第2の部材は、前記第3の部材が前記第2の
 部材に固定的に装着された状態において、前記第1の部材に対して回動可能に構成されて
 いる、玩具部品。

【請求項2】

前記第2の部材は、複数の追加の突起部を備え、

前記第3の部材は、前記複数の追加の突起部のそれぞれと結合する複数の追加の凹部を
 備え、

40

前記第3の部材は、前記複数の追加の突起部のそれぞれと前記複数の追加の凹部のそれ
 ぞれとが更に結合することにより、前記第2の部材に対して固定的に装着される、請求項
 1に記載の玩具部品。

【請求項3】

前記第2の部材は、前記第3の部材を装着する際の位置合わせのための機構を有する、
 請求項2に記載の玩具部品。

【請求項4】

前記位置合わせのための機構は、前記第1の突起部及び前記複数の追加の突起部を区画
 するように形成された凸状の構造を有する、請求項3に記載の玩具部品。

50

【請求項 5】

前記第 3 の部材は、前記第 2 の部材の左右の側面にそれぞれ装着される、請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の玩具部品。

【請求項 6】

前記第 2 の部材と接続し回転軸として機能する第 2 の突起部を有する第 4 の部材を更に備え、

前記第 2 の部材は前記第 2 の突起部と係合する第 2 の切り欠き部を更に有し、

前記第 3 の部材は、前記第 2 の切り欠き部に前記第 2 の突起部が係合した状態において、前記第 2 の突起部のうち露出している部分と結合する第 2 の凹部を備え、

前記第 3 の部材は、前記第 2 の突起部と前記第 2 の凹部とが更に結合することにより、前記第 2 の部材に対して固定的に装着される、請求項 1 から 5 のいずれか 1 項に記載の玩具部品。

10

【請求項 7】

請求項 1 から 6 のいずれか 1 項に記載の玩具部品を有する人形玩具。

【請求項 8】

人形玩具を構成する第 1 の部材と第 2 の部材とを着脱可能に接続した場合に、接続部分を覆うように配置されるカバー部材であって、

前記接続において前記第 1 の部材の第 1 の突起部と第 2 の部材の切り欠き部とが回転可能に係合された状態において、前記第 1 の突起部の露出している部分と結合することにより、前記回転を妨げることなく前記第 2 の部材に対して固定的に装着されるカバー部材。

20

【請求項 9】

前記第 2 の部材に設けられた他の追加の突起部と更に結合することにより前記第 2 の部材に対して固定的に装着される請求項 8 に記載のカバー部材。

【請求項 10】

各突起部と結合するための凹部を備え、前記第 2 の部材の左右の側面にそれぞれ装着される請求項 9 に記載のカバー部材。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

30

【補正の内容】

【0006】

本発明は、第 1 の部材と、第 2 の部材とが回転可能に接続されて構成される玩具部品であって、前記第 1 の部材は、前記第 2 の部材と接続し回転軸として機能する第 1 の突起部を有し、前記第 2 の部材は、前記第 1 の突起部と係合する第 1 の切り欠き部を有し、前記玩具部品は、前記第 1 の切り欠き部に前記第 1 の突起部が係合した状態において、前記第 1 の突起部のうち露出している部分と結合する第 1 の凹部を備えた第 3 の部材を更に備え、前記第 3 の部材は、前記第 1 の突起部と前記第 1 の凹部との結合により、前記第 2 の部材に対して固定的に装着される。

本発明はまた、第 1 の部材と、第 2 の部材とが回転可能に接続されて構成される玩具部品であって、前記第 1 の部材は、前記第 2 の部材と接続し回転軸として機能する第 1 の突起部を有し、前記第 2 の部材は、前記第 1 の突起部と係合する第 1 の切り欠き部を有し、前記玩具部品は、前記第 1 の切り欠き部に前記第 1 の突起部が係合した状態において、前記第 1 の突起部のうち露出している部分と結合する第 1 の凹部を備えた第 3 の部材を更に備え、前記第 3 の部材は、前記第 1 の突起部と前記第 1 の凹部とが結合した状態において、前記第 2 の部材に対して固定的に装着され、前記第 2 の部材は、前記第 3 の部材が前記第 2 の部材に固定的に装着された状態において、前記第 1 の部材に対して回転可能に構成されている。

40